

多目的GIS構築における データ品質の諸問題抽出

高知工科大学 社会システム工学科 高木方隆

目標とした課題

- ◇ 斜面災害危険地域解析... **終了**
- ◇ 橋梁健全度評価..... **途中**
- ◇ 流出シミュレーション... **未着手**

斜面災害危険地域解析

- ◇ 高知県総合防災情報地図
- ◇ 国土数値情報（土地利用）
- ◇ 数値地図（50mメッシュ標高）
- ◇ 地質図（工業技術院）
- ◇ 衛星画像（Landsat TM）

GISソフトによるデモ

解析結果

1246区域

◆地質

- ◇三波川帯，御荷鉾帯，秩父帯

◆水系，土地利用

- ◇土地被覆の変化多く，積極的に利用

◆地形

- ◇防止区域でなく，発生箇所の情報が必要

橋梁健全度評価

- ◇ 高知県総合防災情報地図
- ◇ 国土数値情報（道路位置）
- ◇ 高知県橋梁台帳

示方書，材料，構造形式より評価

- ◇ 町丁目字界データ（統計局）

GISソフトによるデモ

高知工科大学 社会システム工学科 高木方隆

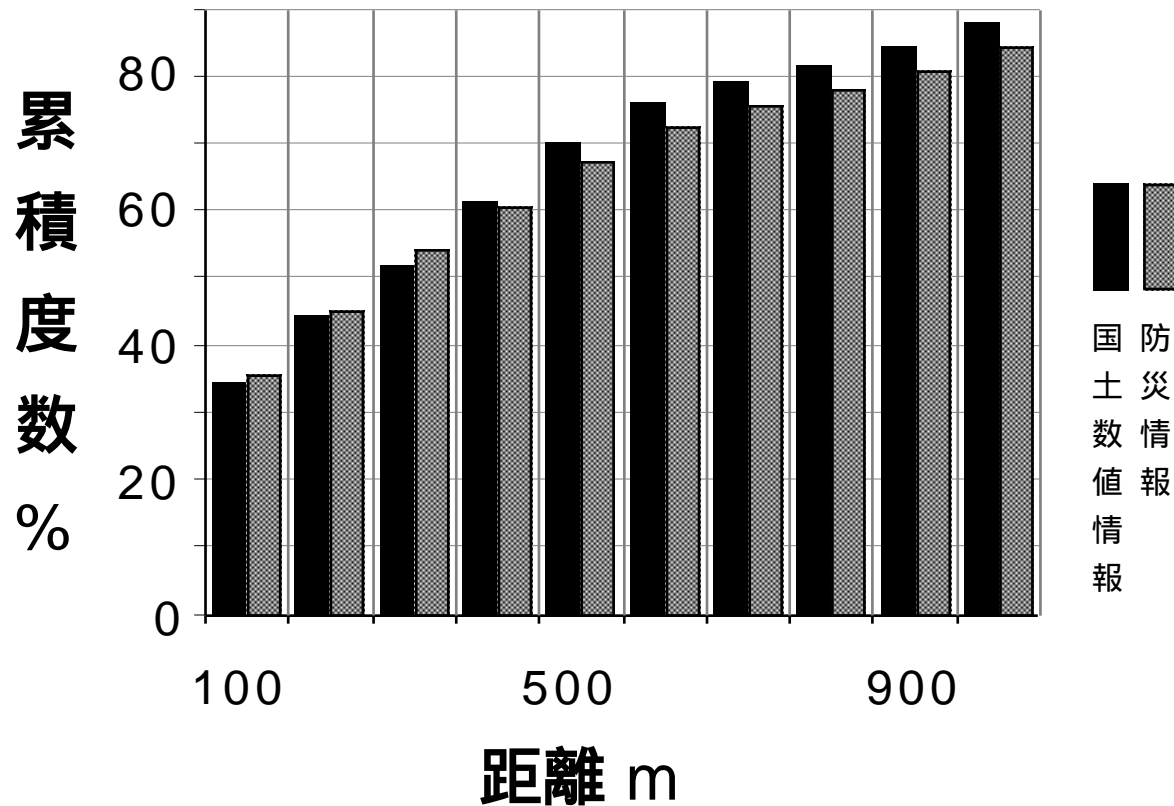
橋梁台帳情報の位置精度

- ◇ 座標情報の入力ミス . . . 6%
- ◇ 住所情報の入力ミス . . . 5%

入力ミスの修正は極めて難しい

道路，河川，交差物の情報が
コード化されていれば . . .

橋梁位置と交差点間との距離の累積ヒストグラム



5割程度は修正可能か？

位置情報の検証が必要

まとめ（多目的GISに向けて）

◆汎用性の高いデータ仕様

- ◇コード化された属性データを持つもの
- ◆論理的に定義された情報に基づくもの

◇例えば道路：中心線，外郭線，街区？

◆メタデータの必要性

- ◇測地系，座標系，データ型，精度